

平成29年度

北海道指定図書

第63回 青少年読書感想文全道コンクール 第43回 北海道指定図書読書感想文コンクール

主催●北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社
後援●北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会
選定協力●北海道読書推進運動協議会

「北海道青少年のための200冊」の本に選定 ホームページ [北海道学校図書館協会](#) 

指定	書名	著者・定価	内容 (出版社名)
小学校低学年(1・2年)	ソーニャのめんどり	フィービー・ウォール/作 1,400円+税	大事なめんどりが襲われ、悲しみでいっぱいソーニャにお父さんが伝えたことは…。命のつながり、親子の絆を描く。 くもん出版
	おばあちゃんとバスにのって	マツ・デラ・ペーニャ/作 クリスチャン・ロビンソン/絵 1,500円+税	雨の日曜日、おばあちゃんと二人でお出かけ。道々のおばあちゃんの魅力的な言葉で、ジェイの心は豊かになっていきます。 鈴木出版
	すばこ	キム・ファン/作 イ・スンウォン/絵 1,500円+税	すばこは、人が作った鳥の家です。でも、何のためにだれが作ったのでしょうか。すばこのはじまりと楽しみ方を伝えます。 ほるぷ出版
	とびっきりのともだち	エイミー・ヘスト/文 エイミー・ベイツ/絵 1,400円+税	海辺でひとり遊ぶ少年の足元に寄ってきた迷い子犬。愛犬を失い悲しみを抱えていた少年は、子犬とふれあううちに心を開いていく。 B L出版
小学校中学年(3・4年)	ひまなこなべ アイヌのむかしばなし	萱野 茂/著 どい かや/絵 1,400円+税	アイヌではクマをしとめると、感謝の気持ちをこめて宴を開きます。万物を大切にアイヌの思いがよく描かれている美しい絵本。 あすなる書房
	このあとどうしちゃう	ヨシタケ シンスケ/作 1,400円+税	しんだらどうなる？ どうしたい？ ぼくだったら、どうしちゃうかな。いま、いきているあいだに、かんがえてみよう！ ブロンズ新社
	警察犬になったアンズ 命を救われたトイプードルの物語	鈴木 博房/著 1,300円+税	殺処分寸前、訓練士に引き取られ、試験に見事合格！ 才能を開花させていく様子を通して、あきらめずに、がんばる大切さを伝える。 岩崎書店
小学校高学年(5・6年)	ハーネスをはずして 北海道盲導犬協会の老犬ホームのこと	辻 恵子/著 1,300円+税	世界初の労犬ホームで働く著者が、ホーム設立のいきさつから犬とのつらい別れまで、知られざる犬との日々を綴った感動のエッセイ。 あすなる書房
	レシピにたくした料理人の夢 難病で火を使えない少年	百瀬 しのぶ/文 1,400円+税	難病の母に代わり6歳で台所に立った昇兵。しかし彼も母と同じ病にかかり…。形を変えても夢を追いつける勇気の物語。 汐文社
	いつも心の中に	小手鞠 るい/作 1,300円+税	愛する人との突然の別れ…。心を閉ざしてしまった少女が悲しみを乗り越えていく姿を描いた、家族の絆の物語。 金の星社
中学校	知里幸恵物語 アイヌの「物語」を命がけで伝えた人	金治 直美/著 1,400円+税	「アイヌ神謡集」を日本語に訳し、アイヌ文化を生涯かけて守ろうとした知里幸恵。彼女のひたむきな生き方を紹介。 PHP研究所
	駅 鈴(はゆまのすず)	久保田 香里/作 1,600円+税	メールも電話もない時代。馬に乗り、馬鈴を鳴らし、急を告げる人々がいた。古代道路を疾走する、奈良時代の青春物語。 くもん出版